

－みて みて いっぱい つくったよ (図工) ・にっぽんのおかし (道徳)－

せかいで一つの わがしこうさくを つくって わがしやさんに とどけよう

教科書出版社名 (開隆堂・日本文教出版・日本文教出版)

○ 小学校 (1) 年 教科等 (図画工作・道徳・生活)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

- ・表したい季節をもとに、色や形を工夫して紙粘土で和菓子表現する力。
- ・楽しく表現したり、お互いの作品を鑑賞したりして、自分の見方や感じ方を広げ、我が国の文化に親しもうとする力。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

- ・本で調べて分かったことをもとに、色や形に着目して表し方を考える力。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…本を読んで、季節について調べる。
- 整理・分析…調べた情報から表現したいものを選び、色や形に着目して表し方を考える。
- まとめ・表現・発信…和菓子工作を作り、地域の和菓子店でおすすめのポイントと共に展示する。

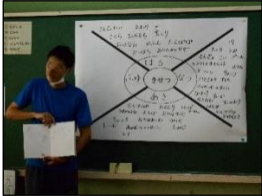
○ 学習の展開 (全9時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印)

第1次 (☆) (1時間)	○日本のお菓子がもつ美しさ、季節感などのよさを知る。 ・栄養士から話を聞いたり、和菓子職人の方から話を聞いたり、絵本を見たり、和菓子の実物に触れたりする。
第2次 (☆) (6時間)	○季節について話し合い、自分の作りたい和菓子の季節を決める。 ・Xチャートで、子どもから出た季節についての情報を教員が整理する。 ○決めた季節を本で調べてイメージを広げる。(本時) ・色や形など、分かった情報をウエビングマップで広げていく。 ○調べた情報をもとに、作りたい和菓子の設計図を書く。 ○設計図をもとに、紙粘土で和菓子を作る。
第3次 (2時間)	○和菓子工作の名前やおすすめポイントをまとめる。 ○お茶会をして、お互いの作品を鑑賞し、学習をふりかえる。 ・友だちの作品のよいところを見つけ、伝えることができる。 ・和菓子を楽しむことで、伝統の文化に親しもうとする。

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい
自分で決めた季節について、本で調べ、イメージを広げる。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
3	1. 決めた季節を確認する。 ・前時に決めた季節を思い出す。	 <ul style="list-style-type: none"> ・ Xチャートとウェビングマップを見て、イメージを確認する。
2	2. 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ほんでしらべて、きせつのイメージをひろげよう </div>	
25	3. 選んだ季節を本で調べる。 ・色や形に着目して、情報を書き留める。 ・本で確認できたものには赤丸、間違えていたものは赤線で訂正し、新たに分かった情報は書き加える。	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・絵や写真が多い本を用意し、季節ごとに本を分けておき、情報を見つけさせやすくする。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちから聞いた情報は、ウェビングマップに書き加えさせる。
10	4. 調べたことを交流する。 ・同じ季節どうして分かった情報を交流する。	
5	5. 学習をふりかえり、次時の見通しを持つ。 ・決めた季節のイメージを広げられたかと、本で調べたこと、友だちの発表を聞いて分かったことはどんなことかのふりかえりをワークシートに書く。	<ul style="list-style-type: none"> ・本で調べれば、知りたいことが分かったり、新たなことが分かったりする良さに気づかせる。

図書館活用ポイント

